

## 岐阜県の野生いのししにおける豚コレラの確認状況について

### ポイント

- 養豚場での新たな発生は確認されていない。
- 岐阜県内の野生いのしし合計 101 頭中 12 頭が豚コレラ陽性。
- 岐阜県以外の 27 県(長野県を含む)において野生いのしし 56 頭を検査し全て陰性。  
(10月4日 10時時点)

9月9日に岐阜県の養豚場(繁殖豚79頭、肥育豚531頭飼養)で確認された豚コレラの患畜につきましては、発生農場等において次の防疫措置が実施され、その後の監視・検査でも他の養豚場での発生は確認されていません。

### 1 発生農場における防疫措置

- (1) 殺処分  
農場内の全飼養豚の殺処分完了(9/10(月) 5時17分)
- (2) 埋却  
殺処分した豚の埋却完了(9/10(月) 7時)
- (3) 汚染物品処理・消毒  
汚染物品の処理、農場内の消毒完了(9/11(火) 14時)

### 2 周辺農場等の防疫措置

- (1) 監視対象農場(発生農場と同じと畜場、共同堆肥場を利用。)  
13農場全ての検体で遺伝子検査及び抗体検査を実施し陰性を確認。
- (2) 出荷自粛と出荷再開  
9/9から出荷自粛。出荷豚全頭の遺伝子検査で陰性を確認し、9/21から出荷再開。その後全ての農場において、検査で清浄性が確認されたため、出荷豚全頭検査体制等の監視を解除。
- (3) 移動制限区域(発生農場から半径3km)、搬出制限区域(発生農場から半径10km)  
9/9(日)午前6時から制限開始。  
移動制限解除は最短で10/10(水)予定。搬出制限は9/28(金)24時解除。
- (4) 発生農場が利用していたと畜場(関市食肉センター)  
9/9(日)から営業自粛。岐阜県のと畜場再開要件の下で、9/21(金)再開。

豚舎内へのいのしし侵入防止を徹底して下さい。

### 野生いのししの検査結果

#### 1 岐阜県

9月14日から10月3日15時までに検査した101頭(うち死亡個体25頭)のうち、陽性12頭(うち生きて捕獲されたいのしし2頭)、陰性89頭。陽性事例は全て優先調査区域内(発生農場及び発生農家が利用していた共同堆肥場周囲半径10km以内)  
直近は10/3に岐阜市で捕獲された野生いのしし

#### 2 岐阜県以外

27県(\*)において56頭陰性。(※長野県含む)(10月4日10時時点)

豚コレラは、豚・いのししの病気であり、人に感染することはありません。また感染豚の肉を食べても人体に影響はありません。

関係者には9月9日付け家畜衛生情報(通算321号)で県から注意喚起したところですが、異常がみられた場合は直ちに家畜保健衛生所にご連絡ください。